

# 第15回 厚生科学審議会生殖補助医療部会

## 議 事 次 第

○ 日 時 平成14年6月27日（木）14：00～17：00

○ 場 所 厚生労働省専用第21会議室  
（第5合同庁舎（厚生労働省）17階）

○ 議 事

○ 生殖補助医療に関する有識者からのヒアリング  
（対象者）

- ・ 平原史樹氏 横浜市立大学医学部教授（遺伝カウンセリングについて）
- ・ 福田貴美子氏 蔵本ウィメンズクリニック師長（コーディネーションについて）
- ・ 吉村委員（インフォームドコンセントについて）

○ 資 料

1. 提供された精子・卵子・胚による生殖補助医療の実施、精子・卵子・胚の提供までの手続きや実施医療施設の施設・設備の基準（検討課題2）要検討事項（現時点における事務局素案）
2. 遺伝カウンセリング（平原史樹氏）
3. コーディネーションについて（福田貴美子氏）
4. 生殖医療におけるコーディネーションの必要性（福田貴美子氏）
5. 生殖補助医療に関するインフォームド・コンセント（吉村泰典氏）

○ 参考資料

1. 御意見募集で寄せられた意見（平成14年6月12日～平成14年6月21日）
2. 生殖補助医療を受ける夫婦と生まれた子への心のケア：小児精神保健の立場から（第13回部会の資料6と同じ）（渡辺委員）

○ 机上配付資料

1. ART診療とコンサルテーションにおけるIVFコーディネーターの必要性と役割に関する研究（福田貴美子氏）
2. 本会倫理審議会答申書（諮問事項 胚提供について）に関して（荒木委員）